

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

機械器具、車両運搬具並びに什器備品・・・定率法による減価償却を実施している。

ソフトウェア・・・定額法による減価償却を実施している。

#### (2) 引当金の計上基準

役員退職給付引当金・・・役員退職給付に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

職員退職給付引当金・・・職員退職給付に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

補給金引当金・・・職員等に対する補給金の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	240,324,260	8,248,900	9,550,000	239,023,160
減価償却引当資産	104,324,029	20,546,853	10,632,820	114,238,062
運営改善引当資産	177,053,749	0	360,000	176,693,749
小 計	521,702,038	28,795,753	20,542,820	529,954,971
合 計	621,702,038	28,795,753	20,542,820	629,954,971

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	100,000,000	( 0 )	( 100,000,000 )	( 0 )
小 計	100,000,000	( 0 )	( 100,000,000 )	( 0 )
特定資産				
退職給付引当資産	239,023,160	( )	( 0 )	( 239,023,160 )
減価償却引当資産	114,238,062	( )	( 114,238,062 )	( 0 )
運営改善引当資産	176,693,749	( )	( 176,693,749 )	( 0 )
小 計	529,954,971	( 0 )	( 290,931,811 )	( 239,023,160 )
合 計	629,954,971	( 0 )	( 390,931,811 )	( 239,023,160 )